

議題(3)

第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)・第3期特定健康診査等実施計画について

【平成30年度 第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)の実績】

1. 成果目標

【短期的なもの】

区分	項目	H30 目標	H30 実績	参考: H29 実績	評価	
①	特定健診受診率の向上	35.0%	30.7%	30.4%	△	
②	特定保健指導実施率の向上	50.0%	51.1%	42.5%	◎	
③	高血圧症の者の割合減少 (血圧分類Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ度に 該当するもの)	男性	29.1%	27.8%	27.2%	◎
		女性	22.4%	20.4%	23.4%	◎
④	糖尿病の者の割合の減少 (HbA1c6.5 以上の者)	男性	9.3%	14.9%	12.6%	×
		女性	5.4%	7.6%	7.6%	×
⑤	脂質異常症の者の割合の 減少(LDL コレステロール 160mg/dll 以上の者)	男性	7.4%	7.8%	8.0%	△
		女性	13.9%	13.8%	12.8%	◎

評価: ◎ 目標値を上回る  
○ 目標値に近い  
△ 前年度並み  
× 前年度を下回る

2. 課題への今後の取り組み

上記①から⑤の短期的目標のうち、④糖尿病の者の割合の減少は、増加傾向にあるため、評価を×と判定しています。

糖尿病患者の増加は、国においても課題となっており平成28年4月に「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」を策定し、平成31年4月には同プログラムの改定が行われ、取り組みの一層の推進が求められています。

このような中、大牟田市においても平成29年12月に、「大牟田市糖尿病性腎症重症化予防プログラム」を策定し、平成30年11月には、かかりつけ医・糖尿病専門医・腎専門医・眼科医、歯科医、薬剤師、糖尿病療養指導士・保健師が参画する「大牟田市糖尿病重症化予防連携推進会議」を設置して、糖尿病連携手帳の活用や関係機関の連携について協議を行ってきたところです。

令和2年度については、糖尿病患者のうち未治療者への受診勧奨やコントロール不良者への重症化予防を重点的に実施し、糖尿病の者の割合の減少に取り組めます。

議題(3) 第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)・第3期特定健康診査等実施計画について

1. 医療費適正化事業の推進

実施項目		令和元年度状況(見込み)	令和2年度計画
(ア) レセプト点検	内容点検	内容点検財政効果率0.13% うち再審査分0.08% (R1.11月処理分) ・レセプト点検員4人体制	・内容点検財政効果率目標0.24% うち再審査分0.17% ・レセプト点検員の資質向上
	第三者行為求償事務	・市内40医療機関に対して届出及びレセプト記載を依頼 (新)・市内柔道整復施術所54施術機関に対して届出及びレセプト記載を依頼 ・対象レセプトの掘り起こし ・R1月次分納税通知書に同封しチラシを配布(約1,000部)	・継続実施
(イ) ジェネリック 医薬品の使用促進	希望カードの配布	・数量ベース普及率74.1% (R1.10月診察分) ・7月被保険者証更新時送付、国保加入者への配布 ・差額通知送付時に同封	・数量ベース普及率 目標 80.0% ・継続実施
	差額通知の送付	・効果額200円以上に毎月送付	・継続実施
	限度額認定証ケースの配布	・啓発文入りケースを作成、限度額認定証交付時に配布	・継続実施
	その他	・広報掲載 ・保健事業等イベント時に希望カードを配布 ・被保険者証更新時にチラシを同封	・継続実施
(ウ) 残薬調整	残薬バッグ配布	・おくすり相談バッグを配布	・継続実施
(エ) 重複多受診者対策 (重複服薬者・ 多剤投与者)	保健師等による訪問指導	・国保連合会(訪問健康相談事業)に委託 ・「おくすり手帳ホルダー」と「おくすり手帳」の配付	・継続実施

2. 保健事業・健康づくり事業の推進

実施項目		令和元年度状況(見込み)	令和2年度計画	
(ア) 特定健診・ 特定保健指導	特定健診 目標受診率 R1 40% R1.12月現在19% 19,452人中3,701人 対前年同月比較 4.3ポイント増	個別健診	・6月1日～3月19日で実施	・継続実施
		集団健診	・21回実施 夜間集団健診の実施(1回)、がん検診との同時実施(15回)、 歯周病検診との同時実施(3回)、健診センターを持つ医療機関での実施(2回)	・継続実施
		地域健康力アップ推進事業 地域健診推進事業	・集団健診11校区実施(がん検診との同時実施)	・継続実施
	受診勧奨	電話勧奨	・継続受診者確保及び未受診者に対する受診勧奨	・継続実施
		はがき勧奨	・6～2月 22,000通発送予定	・6～2月 30,000通発送予定
		戸別訪問勧奨	・60～70歳新規加入者等の訪問勧奨 932人(R1.6月)	・継続実施
		ポスター作成	・ポスター作成	・継続実施
		医療機関への協力依頼	・受診勧奨及びポスター掲示依頼等 ・調剤薬局でのチラシ配付	・継続実施
		経年表の送付による勧奨	・今年度未受診者へ経年表送付による勧奨 109通(R1.12月末現在)	・継続実施
		継続受診対策	・歯周病検診(個別)実施(対象:30年度特定健診等受診者) 6,104人、受診者 763人(実施期間7～2月)(R1.12月末現在)	・継続実施
	治療中未受診者の 医療情報収集	・治療中未受診者への医療情報提供案内の送付1,748件(9月1,354件、12月394件) ・医療機関への情報提供104機関(9月57機関、12月47機関)	・継続実施	
	特定保健指導 目標実施率 R1 52%	特定保健指導	・初回面接終了者175人(対象者374人)(R1.12月末現在) ・夜間面接や地区公民館など地域での面接の実施	・継続実施
		重症化対策	・指導者数 123人(R1.12月末現在)	・継続実施
		データベースの活用	・第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)の推進 (新)・九大との共同研究へのデータ提供	・継続実施
関連事業	料理講習会	・会員研修2回、健康展1回、講習会5回実施	・継続実施	
	健康運動事業	・19人参加(うち4人利用延長)(R1.12月現在)	・1月以降の健診受診者も参加できるように 年度当初より実施	
特定健診等実施計画		・第3期特定健康診査等実施計画の推進	・継続実施	
(イ) その他健診	国保20代30代健診 目標受診率10% R1.12月現在4.6% 3,157人中144人	・保健指導及び重症化対策の実施 ・夜間健診の実施	・継続実施	
	人間ドック	・定員417人中 388人受診(93.0%)	・継続実施	
	歯の健康フェア、歯の祭典	・歯の祭典(6月)への協力 ・歯の健康フェア3月1日に実施予定	・継続実施	
(ウ) 他部局 との連携	歯周病検診の実施	・特定健診集団健診との同時実施(3回、112人受診)(R1.12月現在) ・個別検診実施(対象:30年度特定健診受診者 651人受診)(R1.12月現在)	・継続実施	
	健康づくり連携組織 健康増進事業	・健康増進計画の実施 ・おおむね健康いきいきマイレージ事業に特定健診等を対象事業として登録、 参加促進	・継続実施 (新)・ふくおか健康ポイント事業へ移行	
(エ) その他	広報 広報紙等、広告モニター、愛情ねっと、 FMたんととの活用	・健診の受診勧奨、集団健診等の案内 ・病気の予防・重症化防止等の意識啓発 ・イベント案内 ・20代30代健診、人間ドックなどの周知等 (新)・国民健康保険新規加入者へ特定健診案内のチラシを配布	・継続実施	
	健康教室 各種団体への健診啓発	・集団健診中に5回(372人)、おためレクキング(料理講習会)時4回実施(49人) (新)・サークル活動団体、JA、シルバー人材センター会員への啓発(17回、614人) (R1.12月現在)	・継続実施 (新)・医師による健康講話	
	パンフレット等作成	・特定健診リーフレット作成 ・脳梗塞予防のためのリーフレット(夏・秋・冬バージョン)	・継続実施	
	みんなの健康展、健康づくり市民大会	・9月7日実施(特定健診集団健診)(91人:特定 89人、20代30代 2人) (新)・眼底検査の実施(22人)	・継続実施	
	特定健診受診促進事業 生活習慣病の予防・啓発を兼ねて実施	(新)・特定健診に関する医療機関への説明会の実施 (がん検診、風しん予防接種含む) (新)・集団健診時の減塩食の提供 (新)・受診勧奨と生活習慣病予防を兼ねた減塩商品の提供(冬季)	・継続実施 (新)・継続受診と生活習慣病予防の啓発のため、 健診事業開始時より特定健診受診者 に対し減塩商品の提供を実施	
	血圧管理ノートの配布 糖尿病連携手帳の配布	・保健指導や窓口での希望者に血圧管理ノートを配布し、継続した血圧管理の推進 ・保健指導対象者で自己管理と医療との連携を図るため配布	・継続実施	